

計画目標値（令和 7 年度）の変更について

【目標 1】

デマンド交通利用者数の目標値変更

当初の計画では、乗継時ダブルカウントで、2018 年（平成 30 年）からの利用者数の増減率の推移から、目標値を 30,000 人とした。しかし、令和 3 年 4 月から市内運行エリアを一体化し乗継を廃止したことから、令和 3 年度実績を基に、令和 7 年度の目標値を以下のとおり算出した。

デマンド交通利用者数（乗継ダブルカウント）

年	デマンド交通利用 目標人数	増減率
2018（H30）	22,401	-
2019（R 1）	23,521	1.05
2020（R 2）	24,641	1.10
2021（R 3）	25,761	1.15
2022（R 4）	26,881	1.20
2023（R 5）	28,001	1.25
2024（R 6）	29,121	1.30
2025（R 7）	30,241	1.35
R 7 目標値	30,000	

令和 3 年度から乗継廃止

シングルカウント換算（目標値変更）

年	デマンド交通利用 目標人数	増減率
2021（R 3）	18,800	-
2022（R 4）	19,740	1.05
2023（R 5）	20,680	1.10
2024（R 6）	21,620	1.15
2025（R 7）	22,560	1.20
R 7 目標値	22,500	

【目標 6】

広域連携バス利用者数目標値の変更

令和元年 10 月に運行を開始した広域連携バスについて、実証運行期間の実績から、「ゆうきが丘団地線」は令和 3 年度中をもって廃線が決定したことから、令和 7 年度の数値目標値を削除。